

## 令和6年度 第1回野洲市社会教育委員会議

日付	令和6年6月27日(木)
時間	10時00分～12時00分
場所	人権センター2階 じんけん交流研修室
参加者	<p>【出席】高木和久、駒井 朔男、永石 利行、宇野 比呂久、木村 恵理、西川 典子、小澤 郁乃(委員7名)</p> <p>北脇教育長、田中教育部長、小寺教育部次長、早田図書館長、福永文化財保護課長・歴史民俗博物館長、澤本人権施策推進課長、大岡文化スポーツ振興課長、山本文化ホール主査、中川総合体育館長</p> <p>生涯学習課：行俊次長、西川参事、若井課長補佐、田中主事(事務局13名)</p> <p>【欠席】鷺田 新介、福森 恵子(委員2名)</p>

概要	
<p><b>【1.開会】</b></p> <p>・本会議は議事録及びホームページ掲載のため録音・写真撮影を行い、公開とする。</p>	
<p><b>【2.教育長あいさつ】</b></p> <p>・昨年度は「第3期野洲市生涯学習振興計画」の策定にあたりご議論いただき感謝申し上げます。基本理念である「誰もが学び・学んだ成果を活かせる生涯学習」を目指し、計画の具現化に向けて進めていく。本市の実情にあわせた社会教育・生涯学習の充実のために、お力添えいただきたい。</p> <p>・本日は、委員の皆さまより、社会教育委員としての活動についてご報告をいただく。社会教育・生涯学習の必要性はますます膨らんでおり、その情報発信や実践には、更なる工夫が求められている。令和5年度の皆様の活動についてご報告・ご交流いただくとともに、これからの活動について語り合ってください、新たな社会教育の道筋へと繋がる一歩としたい。</p>	
<p><b>【3.議事】</b></p> <p>(1) 野洲市生涯学習振興計画(第3期)アクションプランについて</p>	
<p><b>〔委員長〕</b></p> <p>・昨年度に第3期生涯学習振興計画を作成したが、計画に沿ったデータが少なく、PDCAの評価がされていない。計画の「活かす」「ひろげる」にて、データを取りリサーチすることで、これからどう変えていくのかを考えていただきたい。また、教育と福祉が結びつくことが必要である。学力等の二極化が進む中で、現状のデータがないため整理ができない。学校教育でやりきれないところを地域社会で助けることが重要な視点になってきている。委員の皆様には計画とこれからのことについてお伺いしたい。</p>	

### 〔委員意見等〕

- ・計画から一足飛びにはできないため、ステップを踏んでできればと思う。
- ・福祉的な視点をもつことは難しい点もあると思うが、一市民として発信する中で、課題意識をもってもらきかけ作りをしたい。
- ・「ひろげる」は福祉の目指す取組と重なっているところがある。行政だけでなく、地域・福祉と一緒にやっていくものであると思う。最近は福祉の方にも声をかけていただいているおかげで、これまでなかったところからも声がかかるようになってきた。計画については前向きに見させていただいている。
- ・図書館が熱心に活動されている。社会教育に関わる中で、自分が住む地域について関心がわいた。読書推進等をもう少しやってみたいと思う。二極化を埋めるためにも、つながりを作ることが大切だと思うので、一步一步進むために一緒にやらせていただこうと思う。
- ・初等教育で学ぶ姿勢をつくることが重要であると思う。初等教育の時間数で足りないようなものについては、その後も継続して学ぶ必要がある。「学びたい」という基礎を作ることが大切である。
- ・地域のコミュニティがなくなって久しく、核家族化する中で多様なコミュニティも失われている。学校の力を地域に、地域の力を学校にという気持ちで活動を進めている。色々な団体の力を借りながら、どう広げ続けていくかを考えている。データを分析して原因を考えたりもしている。
- ・具体的な行動目標が必要である。「活かす」「ひろげる」について、リサーチに基づいてやってほしいと思う。自分の周りだけではないコミュニティまで手を伸ばしていくことが必要である。

### (2) 社会教育委員の活動について

#### 〔委員長〕

- ・これまで、行動型の社会教育委員を目指してきた。社会教育士だけでなく、一般の方も入れて地域をボトムアップしていきたい。生涯学習カレッジなども、大学の先生をお呼びするのではなく、自分たちでやっていく意識である。委員の皆様に発表いただくことを聞いていただきたい。

#### 〔委員発表〕

- ・別紙の通り

#### 【その他】

- ・野洲市表彰選考委員会委員について
- ・近畿地区社会教育研究大会の案内について
- ・滋賀県社会教育委員連絡協議会研修会の案内
- ・野洲市生涯学習カレッジの案内

#### 【閉会】